



# 4 読書カードをつける

読書カードは、読んだ文献の内容を忘れるために書きますもちろん、読書ノートでもいっこうにかまいません

カードを使う理由は、得た知識を何度も利用するためと、読書カードどうしの新しい結びつきを創るためです

また、電子化すれば(ノートのどこに書いたのか)探す手間が省けます

# 文献を読んで読書カードを作成します

カードのタイトル

掲載ページ

文献番号

カードのタイトル: フォレストフロンティアとは

掲載ページ: P7

文献番号: CDK9351

内容:

abs. フォレストフロンティアとは、地域に名前やシンボルを付与することと、想起するべきではないが、それはすでにできている。

その中で、フロンティアの強化が

そのための フォレストフロンティアとは、地域と名前を

20141001

作成日付—2014年10月01日

- カードを作ります
  - 私はB6のカードを使っています
- 読んだときに目印を付けて置いたページの、マーカー部分をカードに間接引用形式で書き抜いていきます
  - 直接引用する時は、直接引用である印(私は「cit.」と書きます)を付けておきます
- その際に、データベースに登録した「文献番号」を必ず記入します
- また、カードを作成した「日」も記入します

文献番号は、先頭に「CDK」と付けていますが意味は特にありません。4けたの数字だと西暦などと間違いやすいからです

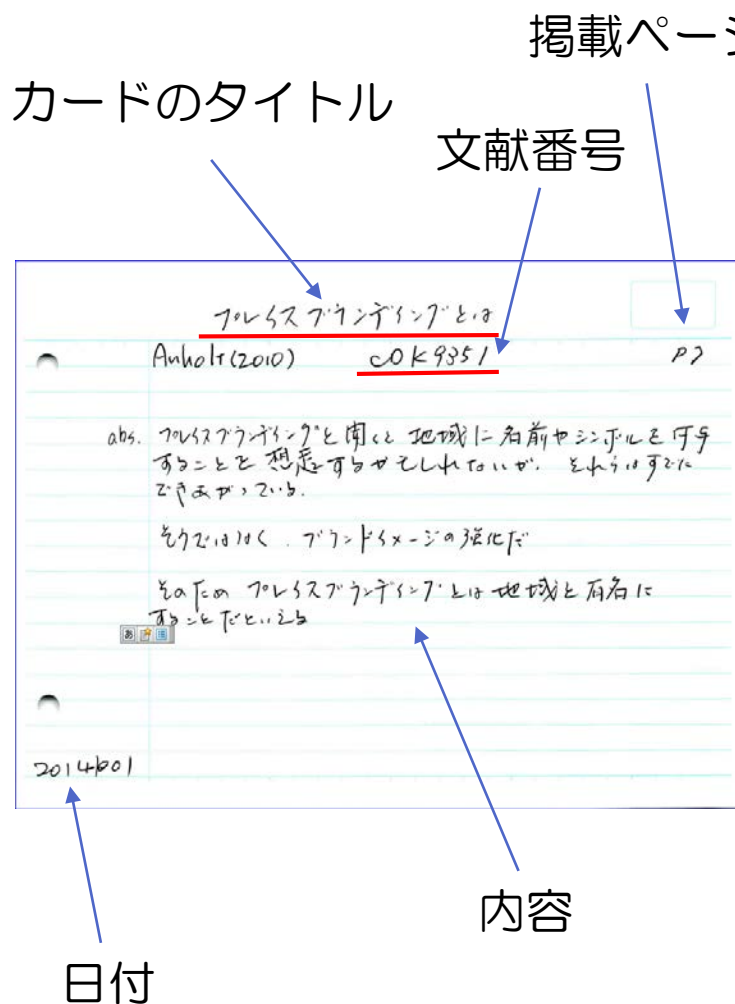
次が続く→

# なぜカードを使うのか？

- ノートではだめですか？
  - もちろんかまいません
  - でも、ノートはどこに書いたかわからなくなります  
(ただし、ノート自体を電子化すればこれはクリアできます)
  - そこで、ランダムアクセスできるカードを使います
- カードを使うメリットとデメリット
  - データにランダムにアクセスできる
  - 容易にpdfファイルにできます
  - ただし散逸しやすい．．．．
- なので、私は**カード派**です

次が続く→

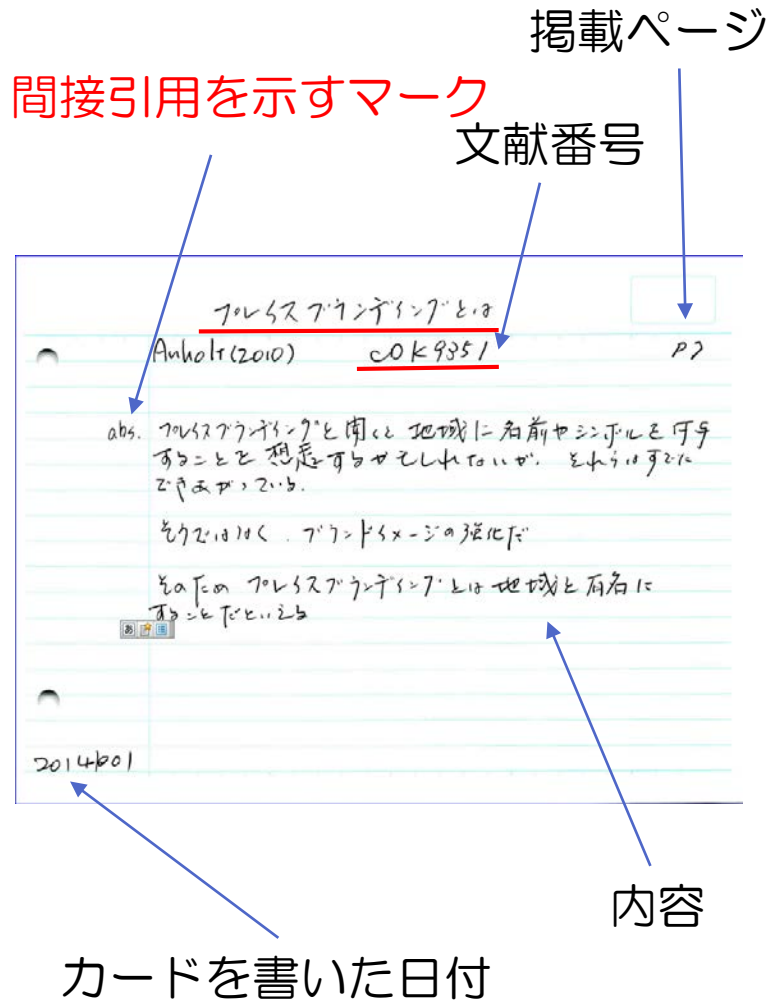
# 読書カードのタイトルの付け方



- 文献カードのタイトルとは、書き抜く内容、つまりカードのトピックです
- 内容を示すための最少の文字数とします
  - 理想的には新聞の見出しのように9-13文字でできあがるのがよいと思います
- その他の注意点としては。文献カードはカード1枚に付き1テーマにすることです
- 複数の情報を入れてはいけません

次に続く→

# 記載のコツ 引用と転載の区別を！



- 文献カードを作成する際は、引用(間接引用)と転載(直接引用)を区別します
  - あ原文をそのまま写し取って、それがあたかも自分の文章というように記述するのは「剽窃」です
- 私は次のように区別しています  
左のサンプルのように
  - 間接引用の場合「abs」と書き
  - 直接引用は「cit」と書きますAbstractとcitationの略です

次に続く→

# Pdfファイルにする

- 読書カードがある程度貯まったら、pdfファイルに変換します
  - 1枚を1ファイルにしています
  - 読書カードのタイトル(トピック)をファイル名にします
- 私はこのようにファイル名を付けています

OFM\_9225\_20140930\_サイエンスショップとは\_春日\_2007\_2272.pdf

読書カードの作成日です

読書カードのタイトルです

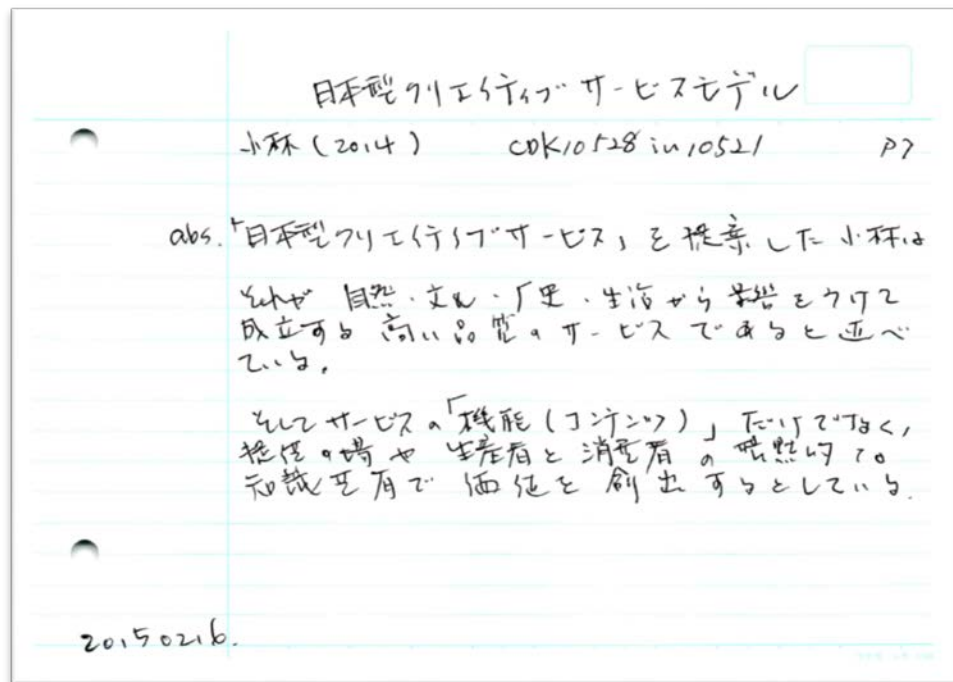
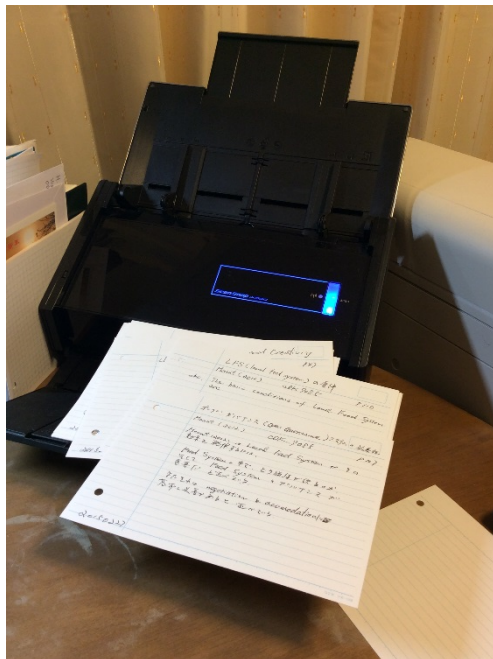
Pdf化した順番  
(なくてもいいです)

著者名と発行年です

文献番号です OFMに特に意味はありませんがoriginally fromの略です

次へ続く→

# 実際にpdfファイルにしてみる



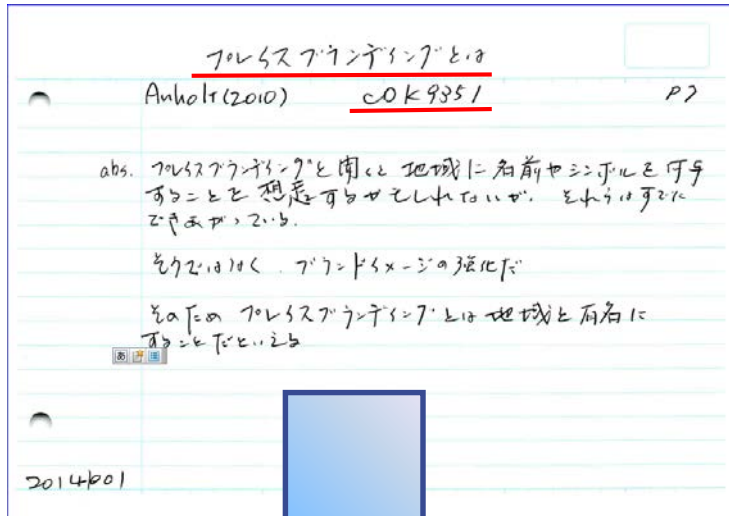
これがファイル名

OFM\_10528 in 10521\_20150216\_日本型クリエイティブサービスモデル\_小林\_2014\_2357

次に続く→



# 読書カードの検索



OFM\_8397\_20101129\_他者がいる時の行動... 89 .pdf  
OFM\_10371\_20140930\_協働のダイナミクス... Emerson et al.\_2011\_2278 .pdf  
OFM\_8803\_20120511\_知床世界自然遺産... 地科学委員会\_中川\_2005\_1561-2 .pdf  
OFM\_10370\_20140928\_コラボレーションと知識量... Leach et al.\_2013\_2292.pdf  
OFM\_8715\_20140927\_アーティストの必要性... ゴーディ\_2011\_2313.pdf  
OFM\_8715\_20140927\_組織における「かなめ」の必要性... ゴーディ\_2011\_2315.pdf  
OFM\_8715\_20140927\_面白い問題（創造性テスト）... ゴーディ\_2011\_2314.pdf  
OFM\_9034\_20140920\_世界遺産と市民参加... 吉田\_2012\_2253.pdf  
OFM\_9225\_20140930\_サイエンスショップとは... 春日\_2007\_2272.pdf  
OFM\_9235\_20140928\_shared leadershipの重要性... Horlings\_2012\_2286.pdf  
OFM\_9235\_20140928\_つながりの消失... Horlings\_2012\_2289.pdf  
OFM\_9235\_20140928\_プレイスブランディングと地域イメージ... Horlings\_2012\_2288.pdf  
OFM\_9235\_20140928\_都市といなかの境界消失... Horlings\_2012\_2291.pdf  
OFM\_9235\_20140928\_都市といなかの新しい関係... Horlings\_2012\_2285.pdf  
OFM\_9235\_20140928\_農村としてのいなかからレジヤのいなかへ... Horlings\_2012\_2290.pdf  
OFM\_9248\_20140926\_プレイスブランディングとは... 土井ほか\_2007\_2310.pdf  
OFM\_9318\_20140926\_イノベーションとは... 藤本・柴田\_2013\_2306.pdf  
OFM\_9318\_20140926\_インストラクターは複数のチームで... 藤本・柴田\_2013\_2301.pdf  
OFM\_9318\_20140926\_ものづくりインストラクター... 藤本・柴田\_2013\_2303.pdf  
OFM\_9318\_20140926\_ものづくりとは... 藤本・柴田\_2013\_2307.pdf  
OFM\_9318\_20140926\_汎用性を持つオープン人材... 藤本・柴田\_2013\_2304.pdf  
OFM\_9351\_20141001\_ブランディングとは... Anholt\_2010\_2269.pdf  
OFM\_9351\_20141001\_プレイスブランディングとは... Anholt\_2010\_2268.pdf

- つくったPDFファイルを同じフォルダーに収納し、フォルダー内を検索すると、読書カードのタイトルから検索できます

- また文献番号で同じ文献からつくられた読書カードを集めることもできます

- 同じテーマのカードをいくつも出すこともできます

- 文献に依存せず、横断検索ができます

次に続く→



# 多数の読書カードから知識創造

OFM_8088_20091019_地域づくりリーダー待望論批判_0946.pdf	2010/01/20 11:10
OFM_8088_20091019_地域づくりの特効薬はない_0947.pdf	2010/01/20 11:10
OFM_8051_20130205_ドイツの地域主体による自然公園管理_八巻_2005...	2013/02/07 10:48
OFM_7964_20090623_地域マネジメント体制のパターン_0821.pdf	2009/06/23 21:13
OFM_7964_20090623_地域マネジメントにおけるプラットホーム_0818....	2009/06/23 21:13
OFM_7964_20090623_ガバナンスと地域マネジメントの図解_0820.pdf	2009/06/23 21:13
OFM_7964_20090623_ガバナンスと地域マネジメント_0817.pdf	2009/06/23 21:13
OFM_7913_20090419_身体とスーパーシステムと地域免疫系_0803.pdf	2009/04/21 0:38
OFM_7874_20090324_中国の地域較差_0747.pdf	2009/04/13 10:35
OFM_7777_20090821_地域の多様性とは_0839.pdf	2009/08/23 7:16
OFM_7777_20090821_地域の自立とは_0840.pdf	2009/08/23 7:16
OFM_7758_in6586_20080704_地域コミュニティの範囲_0598.pdf	2008/07/12 10:44
OFM_7754_20080629_観光における地域内外の関係図_0583.pdf	2008/07/12 10:44
OFM_7753_in6586_20080704_地域コミュニティの範囲_0598.pdf	2008/07/12 10:44
OFM_7748_in5301_20080822_観光に対する地域住民の態度_0632.pdf	2008/09/01 8:09
OFM_7600_20080829_地域資源利用のジレンマ_0611.pdf	2008/09/01 8:09
OFM_7600_20080829_地域再生のとりくみ手順_0609.pdf	2008/09/01 8:09
OFM_7600_20080829_観光に関する地域のプラットフォーム_0610.pdf	2008/09/01 8:09
OFM_7585_in6576_20080520_地域のシナリオの崩壊_0483.pdf	2008/05/22 0:49
OFM_7584_in7535_20080519_地域内学習の4つのプロセス_0506.pdf	2008/05/22 0:49
OFM_7564_20121205_縮小社会に対する地域づくりアプローチ_長谷川ほ...	2012/12/12 17:07
OFM_7561_20080629_観光における地域内外の関係図_0583.pdf	2008/07/12 10:44
OFM_7540_20080606_二地域居住の条件_0515.pdf	2008/06/07 0:40
OFM_7540_20080606_地域自立の重要性_0517.pdf	2008/06/07 0:40
OFM_7540_20080606_地域の自立の意味_0521.pdf	2008/06/07 0:40
OFM_7540_20080606_地域の自立とは何か_0518.pdf	2008/06/07 0:40
OFM_7540_20080606_世話のやける田舎、地域_0514.pdf	2008/06/07 0:40
OFM_7520_20080414_地域における知識創造の課題_0425.pdf	2008/04/14 20:20
OFM_7510_20080410_地域の範囲_0405.pdf	2008/04/10 16:34
OFM_7510_20080410_地域の縮小と休日の過ごし方_0404.pdf	2008/04/10 16:34

- 文献カードが貯まってくると・・・・・・・・
- 例えば、「地域」で検索すると、このようにいろいろな文献から取り出した「地域に関する読書カード」を集めて表示できます
- そして、その読書カードを組み合わせて、新しい知識を発想できます

# エクスプローラーでの実際の検索

ここにキーワード(今回は「イノベーション」)を入れると、イノベーションに関する読書カードが全部出てきます

検索場所: 文献読書カードデータベース

検索条件を保存

イノベーション

名前	更新日時
OFM_10398_20141002_イノベーションの条件_吉村_2014_2259.pdf	2014/10/12 9:54
OFM_10398_20141002_イノベーションが生まれない組織とは_吉村_2014...	2014/10/12 9:54
OFM_10398_20141002_イノベーションとインベンション_吉村_2014_22...	2014/10/12 9:54
OFM_10388_20140926_イノベーション継続の条件_伊丹・宮永_2014_22...	2014/10/12 9:54
OFM_10388_20140926_イノベーションの関門 魔の川、死の谷、ダーウ...	2014/10/12 9:54
OFM_10388_20140926_イノベーションとは_伊丹・宮永_2014_2299.pdf	2014/10/12 9:54
OFM_9318_20140926_イノベーションとは_藤本・柴田_2013_2306.pdf	2014/10/12 9:54
OFM_9535_20140828_イノベーションにおける知識分布と組織形態の差...	2014/09/22 12:31
OFM_9080_20130216_イノベーションの実現過程_武石ほか_2012_1809....	2013/02/19 22:23
OFM_9080_20130216_イノベーション実現プロセスにおける資源動員の正...	2013/02/19 22:23
OFM_9080_20130216_イノベーションの経済効果と資源動員_武石ほか_2...	2013/02/19 22:23
OFM_9080_20130216_イノベーション実現過程の二大特質_武石ほか_201...	2013/02/19 22:23
OFM_8835_20120611_イノベーションの定義_Baneheetal_2009_1584....	2012/07/02 5:53
OFM_8667in8456_20120117_ソーシャル (社会) イノベーションとは-2...	2012/02/25 23:15
OFM_8667in8456_20120116_ソーシャル (社会) イノベーションとは-1...	2012/02/25 23:15
OFM_7771_in7899_20090416_知識イノベーションとトリックスター_07...	2009/04/21 0:38
OFM_7592_20080609_イノベーションとは_0552.pdf	2008/07/05 16:13
OFM_6988_6908_20070226_地域社会のイノベーション図.pdf	2007/02/27 0:03
OFM_6988_20070226_地域社会のイノベーション図.pdf	2007/02/27 0:03
OFM_6988_6908_20070219_地域社会のイノベーション.pdf	2007/02/21 0:00
OFM_6988_20070219_地域社会のイノベーション.pdf	2007/02/21 0:00
OFM_3717_20020106_イノベーションの本質_KM.pdf	2006/09/25 22:38
OFM_4640_20040507_イノベーションの偶然と必然_KM.pdf	2006/09/25 22:38
OFM_5113_20040416_イノベーションの本質_KM.pdf	2006/09/25 22:38
OFM_4974_20040416_ゲートキーパーとイノベーション_CM.pdf	2006/09/25 22:37

OFM\_10398\_20141002\_イノベシ... 更新日時: 2014/10/12 9:55 作成日時: 2014/10/12 10:16  
Adobe Acrobat Document サイズ: 182 KB

イノベーションとインベンション

吉村(2014) CPK 10398

OFM\_10398\_20141002\_イノベーションとインベンションの条件について

イノベーションとインベンションの概念を説明し、その違いを明らかにする。イノベーションは、既存の知識や技術の組み合わせによって生まれる新しい価値創造のプロセスである。一方、インベンションは、新しい知識や技術の発見や発明を指す。イノベーションは、インベンションの成果が市場で受け入れられ、価値を生み出すまでの過程を含む。

2014.10.02

1/1